2月23日（土）
佐賀市立図書館にて
平和のはな学習会

平和のはなつうしん
12号2019年3月6日
コープさが生協
平和のはなネットワーク
TEL 0952-31-3977

99条、9条、24条から考える憲法
～立憲主義・自衛隊・家族～

今の憲法は変えた方がいいかどうか？良くわからないと思っている人、今の政治の流れに疑問を感じる人、いろんな人が集まって学習し、話し合いをしたいと企画しました。当日の参加者は33名でした。

学習講演は、人権マイノリティー問題に詳しい佐賀大学の吉岡剛彦教授に、99条（憲法尊重擁護義務）、9条（戦争の放棄）、24条（家族関係における個人の尊厳と両性の平等）をテーマに話して頂きました。

後半は、6つのグループに分かれて、政治への関心と投票率、自衛隊の9条書き込み、多様な家族のあり方などについて自由に意見を交わしました。

最後のまとめとして、「憲法を空気のように、考えなくても暮らしていける世の中が理想。国民が知らないうちに、良くない方に変えられないように、一人一人が憲法と政治に関心をもつことが大事。」という先生の言葉が印象に残りました。

これからも憲法について考える場を作っていきたいとと思います。

憲法99条（憲法尊重擁護義務）には、国民が憲法を守るのでなく、天皇、大臣、国会議員、公務員などが順守しなければならないと書かれています。

憲法9条の改正案で「自衛隊の銘記」の案が通ると、完全に自衛隊の武力の限定行使が失われてしまうかもしれない。

憲法24条は「婚姻は両性の合意のみに基づいて成立」とあるが、親が決める結婚を禁止したもので、同性婚を否定していないとも解釈できる。

後半のグループでの話し合いは、それぞれの思いを聴き、伝えることができ、大変有意義でした。

最後にみんなで一言づつ「私のひとこと」を発表し合って、平和のひまわりのボードに貼りました。

■参加者アンケートより

●参加されての感想や意見

・グループ討議は苦手ですが、今日は皆さんの考えをあれこれ聞けたのは幸いでした。吉岡先生の話は分かりやすく有難かったです。
・あくまでも自衛のみ、後方支援は×。未来永劫　日本繁栄！！
・グループの話し合い、いろいろ話ができ有意義でした。
・憲法の事はとても難しく、理解できませんでした。イランに自衛隊の方が派遣されて怖い思いをされたことでしょう。1人欠ける事も無く帰国されたことに感動しました。
・普段の想いを発言できてよかった。みんな同じ思いの人が多くて心強かった。戦前の状況に戻らないようにと願う。
・様々な意見を多くの人から聴けて参考になりました。有り余る平和な国、日本国このままではいけないのは判ります。基本的な所から考え起こす必要があるのではないか？
・講演資料の10ページにもありました　自民党改憲草案の①有力案が2018年10月21日佐賀市で行われた青年会議所主催の憲法フォーラムでプリントされ（現行憲法と共に）この改憲案に賛成か反対か模擬投票が有りました。この案では「自衛隊の行動はその他の統制に服する」と書いてあります。「その他の統制って何の統制でしょう。アメリカ軍の統制ではないですか。集団的自衛の安保法制もあり秘密保護法もある。」と聞きました。パネラーの方は「国民主権が有るからそんなことにはならない。」と言われましたが、日米地位協定のもと米軍が日本で事故を起こしても日本政府は立ち入る事すらできない関係です。憲法の上に日米地位協定があるといっても過言ではないと思います。その運用が正しいか検証されることなく秘密のうちに運用されることになると思いました。
・選挙に行くことがいかに大切か子どもに政治の話をすることが第1歩。1人でも多くの人が選挙に行けば政府が正しい人々で構成される。
・意識の高い人が多くおられてよかった。
・グループワークの構成（人数、性）を検討願う。
・憲法を守るべきなのは公務員、知らないことだらけでした。ありがとうございました。
・憲法を知る事の大切さを改めて感じました！！ありがとうございました。
・なかなかこういう話をする機会が無いので、いろいろな人の話を聴けて良かったです。
・参加してよかった。皆さんが頼もしかった。
・自分の思っていることを発言できて良かった。
・国民の義務・・・ではなかったのですね。ワークショップではまだまだ家制度が残っている事や政治への意見、参加が大切なことが分かりました。自分の意見を持ち、語り合う機会をもっと持ちたいと思いました。
・多くの人の話が聴け、方向的には自分の思考と同じだと感じました。講師の先生の説明、平易で分かり易かったです。こういう機会が今後も開かれることを望みます。
・色々な人の意見が聴けて良かったです。いつもの学習会は女性ばかりだったので新鮮でした。
・憲法を一般市民に広める活動が大切。特に子ども達にする事が必要と思います。

●疑問点や質問など

・コープさがさんってかなりのＬeft side？（平和のはなネットワーク）
・24条改憲×
・私は、改憲は国民総数の過半数で成立と思っていました。国民投票数が５０％だったら国民の1/4の人数の賛成で改憲されてしまいます。国民総数の過半数で成立とするべきではないかと思っています。
・コスタリカの国のように日本をするには、誰が国政のトップになればよいのでしょうか？
・個人主義と憲法との限度？